

氏名	藤本 由美子(ふじもと ゆみこ)
職名	特任教授
専門分野	老年看護学
学歴	金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻博士後期課程修了
学位	博士(保健学)金沢大学
担当科目	(学部)教養セミナー、ライフステージと看護、健康と看護、保健看護管理演習、早期体験実習、保健看護実習C、地域連携実習、統合実習Ⅱ (大学院)高齢者看護学特論、高齢者看護学演習
研究テーマ	1. 高齢者の皮膚損傷に関連する要因と予防に関する研究 2. 医療関連機器圧迫創傷の発生要因の抽出と予防ケアの構築
所属学会	日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本看護研究学会近畿・北陸地方会、看護理工学会、日本創傷・オストミー・失禁管理学会、日本褥瘡学会、日本褥瘡学会中部地方会、関西STOMA研究会
研究業績	<p><著書></p> <p>1. 藤本由美子, 部位別褥瘡ケア ②尾骨部褥瘡を治す. 真田弘美, 須釜淳子編, 実践に基づく最新褥瘡看護技術 フローチャートでわかるケア. 照林社. 2007.</p> <p>2. 藤本由美子, 車椅子患者の褥瘡予防 ②高齢者. 宮地良樹, 三富陽子編, 褥瘡チーム医療ハンドブック. 文光堂. 2006.</p> <p>3. 藤本由美子, 処置時に苦痛を訴える患者へのドレッシング材の選択. 真田弘美, 須釜淳子編, エビデンスに基づく褥瘡ケア. 中山書店, 2003.</p> <p>他</p> <p><論文></p> <p>1. Yumiko Fujimoto, Mayumi Okuwa, Toshio Nakatani, Hiromi Sanada, Aya Sato: Risk factors of non-invasive positive pressure ventilation therapy mask related pressure ulcers. Journal of Tsuruma Health Science Society, Kanazawa University, 39 (2), 37-50, 2015.</p> <p>2. 藤本由美子, 真田弘美, 須釜淳子: 座位姿勢をとる高齢者の褥瘡形成の実態把握調査-褥瘡の形状と車椅子接地形状の関係から-. 日本看護科学会誌, 24(4), 36-45, 2004.</p> <p>3. 藤本由美子: 造血器系悪性疾患に対する化学療法によるストーマへの影響と対策. 日本ストーマリハビリテーション学会誌, 11(1), 19-26, 1995.</p> <p>他</p> <p><受賞></p> <p>1. 日本看護科学学会論文奨励賞受賞, 2004.</p>
メッセージ	<p><学生へのメッセージ></p> <p>超少子・高齢社会の到来において看護は大きな役割を担います。一般に高齢者は身体・生理機能が低下し、虚弱や認知症といったネガティブなイメージにとらわれていることが多いと思われます。しかし、老いとは衰弱ではなく、成長、成熟することです。この概念を基に老年看護学は老化を成長の過程としてとらえ、長い人生を生きてきた経験豊かな高齢者がその人らしい成熟が可能になるように支援します。さらに、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるように地域包括ケアシステムの構築を実現し健やかな老年期が維持できるような社会の実現のための看護活動について考えていきます。</p>
メールアドレス	hujimoto@wakayama-med.ac.jp